AML201地固め(シタラビン大量)療法(Day2,3)

【血液内科】172-2,3【急性骨髄性白血病】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m [*]	Cr:	mg/dL

■レジメン ⊤	「記が1コース <i>0</i> .)投与	スケジ	シューノ	レ:	
Day	1	2	3	4	5	~
<mark>施行日</mark>	/	/	/	/	/	
シタラビン	Ţ	↓	↓	↓	↓	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

■技子順	予 スマーク	は同タイミング投与薬あり
滴下順	投与時間	↓
* 1	10時	ソルデム3A 500mL 12時間
		アプレピタントカプセル80mg 1Cap → 別途内服オーダ
*1	10時	▼ 同時に 側管より グラニセトロンバッグ 100mL 30分
2	10時30分	◆ ・ ・
*3	22時	↓ ソルデム3A 500mL 12時間
*3	22時	◆ 同時に 例管より グラニセトロンバッグ 100mL 30分
4	22時30分	●シタラビン【
		•

_■投与量	※投与量の参考
薬剤名	標準投与量
シタラビン	2000mg/m2 × 2

※60歳以上1500mg/m2に減量

■注意·確認事項

〇アプレピタントカプセル125mg(レジメンオーダ)はDay1に アプレピタントカプセル80mg(内服オーダ)はDay2,3に投与する。

入力 薬剤師	看護師	看護師